



一日消防長に成田氏

放水塔車に龍一号と命名

当市は、六月三十日、一日消防長に成田篤弥氏を任命した。成田氏は、当市の初代消防団長をつとめた方で、現在、病床に就いているのでこの日午前十一時三十分成田二雄氏が父の写真を胸に一日消防長として、署員の服装点検、訓示をおこなった後市内を防火パレードついで、五所川原中学校校庭でさる三月購入した水槽付放水塔消防ポンプ自動車に花束を贈り、「竜一号」と命名、同車による救助訓練、放水演習を披露した。また午後一時から市民文化

会館で日本損害保証協会の後援のもとに「都市防火と五所川原市の防火診断」と題して東北大学教授工学博士、藤田金一郎氏の講演があつた。
(写真：上から署員の敬礼をうける一日消防長、放水塔車に命名する一日消防長、威力をほこる龍一号)

商店のみな

さまおへ願ひ

七月一日現在で、全国の御売および小売業の商店について商業統計調査をおこなっています。

この調査は、全国の商店の分布状況、商業活動の実態をあきらかにして、行政を進めて行くに必要な資料として、各業界の業務の参考資料として広く利用するものです。

すでに調査がはじめておりますが、調査員がお伺いしましたら調査の趣旨をご理解くださいますと調査にご協力願ひます。

市民文化

会館への忘物

男子用コモリ傘一、婦人用袴巻一、婦人用白手袋一、ビニールふろしき一、会館事務室であづかつております。ご連絡ください。

花火遊びは

注意して

夏の夜、私たちを楽しませてくれる花火は、ちよつと間違えは火事を起したりけがをしたりします。家庭で花火を楽しむときは、おとなが付き添い、周囲に燃えやすいものがあるところではしないようにする。

テレビ、ラジオを楽しく

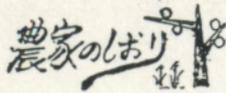
受信して載くために

テレビ、ラジオに雑音が入つたら、NHK、東北電力、テレビ店に依頼される前に、あなたご自身で、その雑音は外部の原因によるものか、受信機の故障、ま

たは調整不良によるものかを確認してください。簡単なその見分け方は：お宅のテレビ、ラジオに雑音が入つているときに、隣近所のテレビ、ラジオにも

同じような雑音が入つていまずと、その雑音は外部による原因です。

この場合は、すみやかにNHK、東北電力、テレビ店へご連絡くださいれば係員がお伺いし、雑音防止器を取り付け、雑音を防止し、楽しく受信して載けるようにつとめます。



(7月11日～20日)

○稲作…水のかけひきと病害虫防除の徹底

①水のかけひき…幼穂形成期に入り、稲の極めて重要な生理作用を営むときです。とくに穂ばらみ期における水のかけひきによつて、不稔現象を起したり、さび米奇型米を生じたりするときですから、天候に注意して平均気温20度以下の場合には努めて深水(10~20cm)にして、幼穂の保護につとめる。

②追肥…穂肥の時期に入りますが、適期を失しないように注意し、著しく生育がおくれている場合は追肥を中止するか、量を減らす。

③葉いもち病防除…この時期から、そろそろ発生がみられ、発生予報より多目が予想されますので早期発見と早期防除に努める。

④ニカメイ虫防除…初発は昨年とほぼ変わりませんが発生予報から見ると7月中旬以降、発蛾が急激に増加する傾向にあり、従つて7月下旬なかば頃から被害茎が多く見受けられる。発生には充分注意し、家岸等とくに発生の多いところは部分撒布を行ない、一般防除にあつては出穂10日前と出穂期の2回撒布する。

○りんご…早ばつに備えて草生の刈取りや敷わらを行う。

このところ豊作つづきで樹勢が著しく落ちている園地が各地に見られる。粗皮病やもんば病もこのところ多くなる一方であるが、これには夏場の乾燥が大きな作用をしている。土にしめりを与えることが大切です。

①徒長枝の切り取りをまだしていないときは大急ぎで行ない、ダニや斑落病の出方を少くする。

②若木はねずみの害を防ぐため、根際の敷わらは取り除き、秋頃まで5~6回ぐらい中耕する。

(農業改良普及所)